

第 **41** 期 中間報告書

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで

株主の皆様へ



寺町 彰博

代表取締役社長 寺町 彰博

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当第2四半期連結累計期間においては、前半は昨年度より各国が実施してきた景気刺激策の効果による個人消費の持ち直しが企業収益の改善に寄与し、設備投資に波及するなど、世界経済は順調に回復しました。一方、期間の終わりにかけて、国内では急速な円高の進行により、回復の牽引役であった輸出に鈍化の兆しが表れ、海外でも回復基調にあった欧米など先進国に加え、これまで急速に拡大していた新興国の経済成長も緩やかになりました。

当社グループでは、「グローバル展開」と「新規分野への展開」によるビジネス領域の拡大を成長戦略として掲げております。そのため、2008年秋のリーマンショック以降、大幅に需要が減少する中、ムダ、ムラを省く節減などによるコストコントロールを徹底する一方で、成長力の源泉となる労働力、資本金力、技術力といった経営基盤を削ぐことなく、その維持・強化に努めました。このような施策の結果、需要が急回復する中、着実に売上高を増加させることができ、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べて94.3%増の921億円、営業利益は95億円となり、前年同期に比べて業績を大幅に改善させることができました。しかしながら当社の可能性を考えた場合、この結果に満足することなく、さらに高次元での成長を目指してまいります。

リーマンショックを契機として、新興国の経済成長が世界経済を牽引していく構図が明確になりました。また、今後さらなるCO₂削減への取り組みが不可欠となる中で、エネルギー効率を高めるべく様々な分野で電動化の進展が見込まれます。これらはいずれも当社製品のポテンシャルの拡大を促すものです。従って、「グローバル展開」と「新規分野への展開」をさらに加速させることにより、ポテンシャルを着実に顕在化させるとともに、収益性向上のための各種活動を強化してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

THKの可能性

グローバル展開と新規分野への展開によるこれからの成長

THKを取り巻く外部環境の変化として、新興国の発展に伴う産業用機械の生産台数の増加・NC比率の上昇と、環境保全気運の高まりによる様々な分野での電動化の進展が考えられます。これらに対応すべく、「グローバル展開」においては、引き続き日本、米州、欧州、アジアの4極における製販一体体制を強化する中で、とりわけFAの進展が見込まれる新興国において、販売網の拡充を急ピッチで進めるとともに、現地生産能力の増強を図ってまいります。

「新規分野への展開」においては、FAI事業部、ACE事業部での取り組みの強化に加え、2009年に設立したIMT事業部を中心として、電動化に関わる需要の取り込みを図ってまいります。今後さらなるCO₂削減への取り組みが不可欠となる中で、エネルギー効率を高めるべく様々な分野で電動化の進展が見込まれます。電動化に欠かせない部品と言っても過言ではないTHK製品を拡販すべく、積極的な営業活動を図ってまいります。

これらによりTHKは、LMガイドをはじめとした製品の膨大なポテンシャルを顕在化し、マイルストーンである連結売上高3,000億円、営業利益率20%、ROA（総資産事業利益率）15%の達成に向けて邁進してまいります。



THKグローバル ネットワーク

THKグループは、日本、米州、欧州およびアジアの4極で製販一体体制の強化を図る「グローバル展開」を推進しています。

THKグループの 海外生産拠点

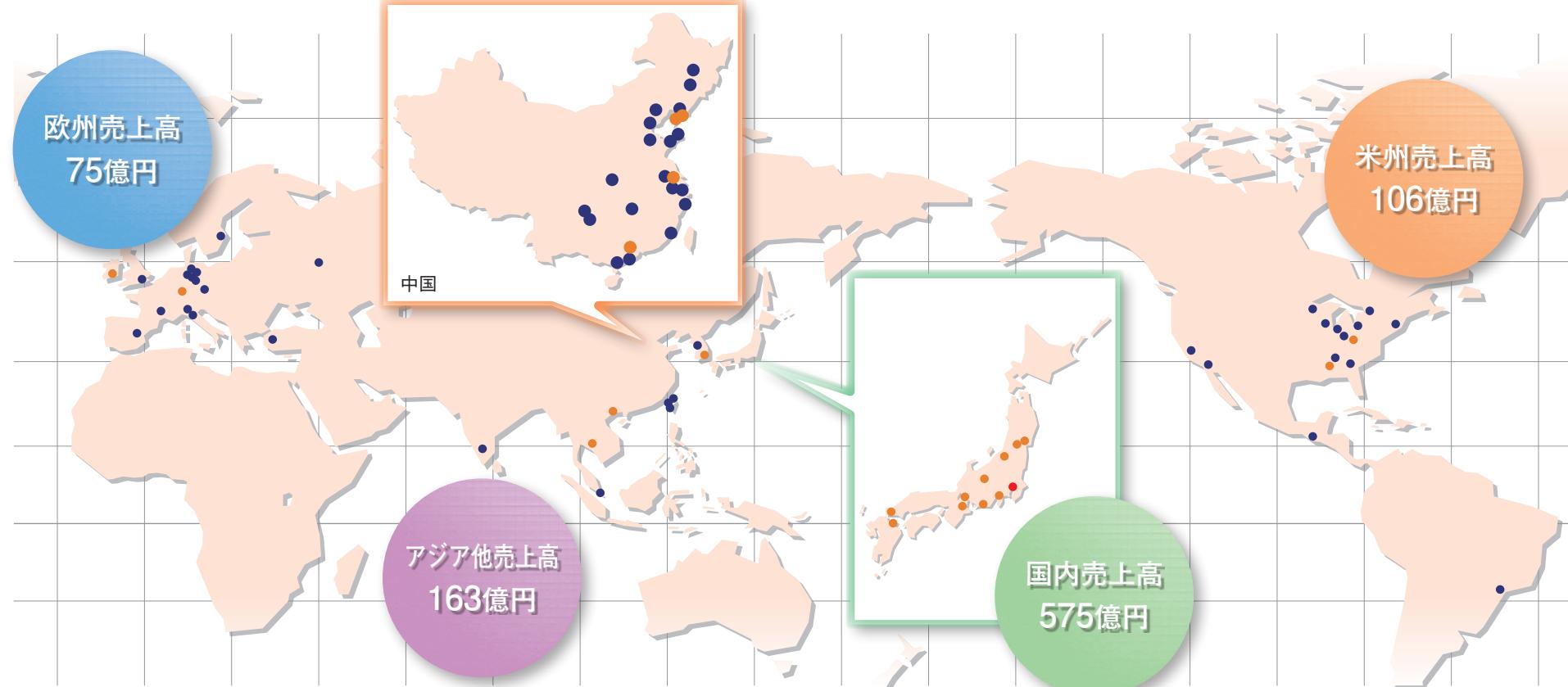
THK Manufacturing of Europe S. A. S.
【フランス】



PGM Ballscrews Ireland Ltd.
【アイルランド】



THK RHYTHM (THAILAND) CO., LTD.
【タイ】



欧州売上高
75億円

アジア他売上高
163億円

国内売上高
575億円

米州売上高
106億円

中国

※売上高は第41期第2四半期連結累計期間の数値です。

THK MANUFACTURING OF VIETNAM CO., LTD.
【ベトナム】



大連THK瓦軸工業有限公司
【中国】



THK (無錫) 精密工業有限公司
【中国】



THK (遼寧) 精密工業有限公司
【中国】



THK Manufacturing of America, Inc.
【アメリカ】



THK RHYTHM NORTH AMERICA CO., LTD.
【アメリカ】



SAMICK THK CO., LTD.
【韓国】



THKリズム (広州) 汽车配件有限公司
【中国】



四半期連結財務諸表(要旨)

■四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	期別		科目	期別	
	当第2四半期 平成22年9月30日現在	前期 平成22年3月31日現在		当第2四半期 平成22年9月30日現在	前期 平成22年3月31日現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	160,211	143,460	流動負債	46,192	34,374
現金及び預金	71,858	69,266	支払手形及び買掛金	32,471	24,226
受取手形及び売掛金	54,495	40,466	短期借入金	239	28
商品及び製品	9,047	9,673	未払法人税等	1,645	290
仕掛品	6,766	5,475	賞与引当金	2,646	1,835
原材料及び貯蔵品	10,603	9,612	役員賞与引当金	10	—
その他	7,663	9,208	その他	9,179	7,992
貸倒引当金	△ 222	△ 242	固定負債	39,868	39,741
固定資産	88,916	92,914	社債	10,000	10,000
有形固定資産	76,213	79,841	長期借入金	20,000	20,000
建物及び構築物	24,940	26,505	退職給付引当金	4,965	4,796
機械装置及び運搬具	33,026	35,848	役員退職慰労引当金	95	141
その他	18,245	17,488	製品保証引当金	111	95
無形固定資産	1,146	1,263	その他	4,695	4,708
のれん	128	140	負債合計	86,060	74,116
その他	1,017	1,123	(純資産の部)		
投資その他の資産	11,556	11,809	株主資本	171,036	166,296
投資有価証券	4,874	5,225	資本金	34,606	34,606
その他	6,987	6,984	資本剰余金	44,342	44,342
貸倒引当金	△ 305	△ 400	利益剰余金	103,445	98,703
資産合計	249,127	236,374	自己株式	△ 11,357	△ 11,356
			評価・換算差額等	△ 9,157	△ 5,196
			その他有価証券評価差額金	354	542
			為替換算調整勘定	△ 9,512	△ 5,738
			少数株主持分	1,187	1,158
			純資産合計	163,066	162,258
			負債純資産合計	249,127	236,374

(注) 1. 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。
2. 当第2四半期の連結対象会社数は28社、持分法適用会社数は1社となっております。

■四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	期別	
	当第2四半期 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	前第2四半期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
売上高	92,120	47,402
売上原価	66,613	40,514
売上総利益	25,506	6,887
販売費及び一般管理費	15,940	16,299
営業利益又は営業損失(△)	9,565	△ 9,412
営業外収益	769	1,104
営業外費用	1,579	452
経常利益又は経常損失(△)	8,755	△ 8,760
特別利益	151	369
特別損失	51	417
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	8,855	△ 8,808
法人税、住民税及び事業税	1,779	21
法人税等調整額	1,301	△ 2,083
少数株主利益又は少数株主損失(△)	68	△ 40
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,706	△ 6,705

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

■四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	期別	
	当第2四半期 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	前第2四半期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,407	1,789
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,656	△ 4,577
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 992	8,898
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1,167	533
現金及び現金同等物の増減額	2,591	6,643
現金及び現金同等物の期首残高	69,266	64,130
現金及び現金同等物の四半期末残高	71,858	70,773

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表及び連結損益計算書についての注記
1. 有形固定資産の減価償却累計額 124,297百万円
2. 1株当たり四半期純利益 44円37銭

限りなく透明な精度。

1971年以来、永年にわたり磨き続けてきたTHKの技術力。

いまや、世界のデファクトスタンダードとなったLMガイドをはじめとする

THKの製品群は、あたかも澄んだ音を響かせるピアノのように、

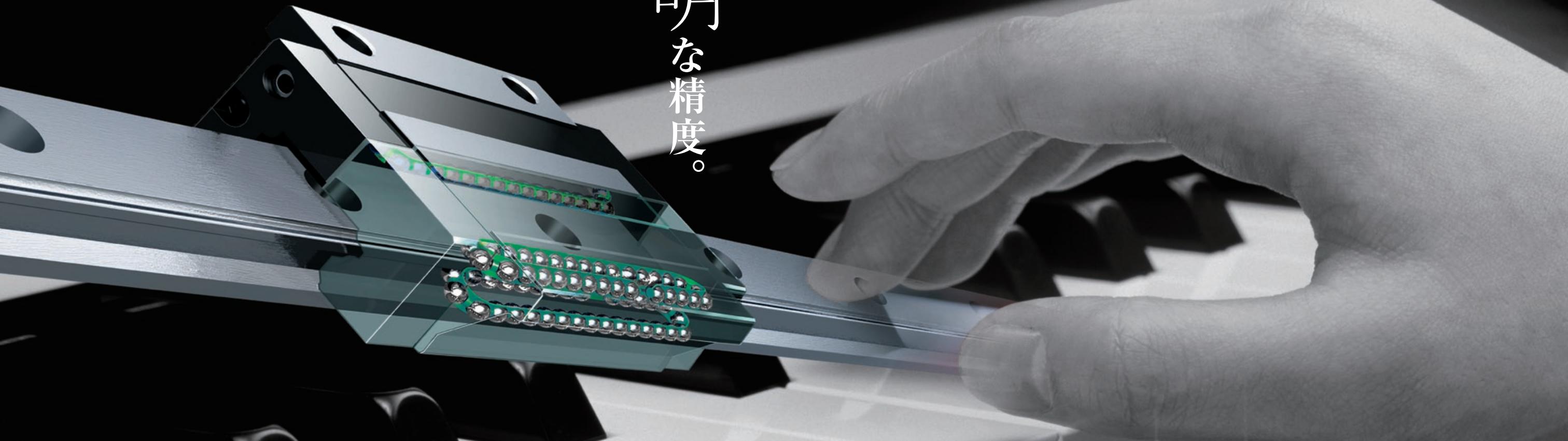
透き通った精度で世界のモノづくりに貢献し続けています。

そして1996年に開発されたリテーナ技術は、LMガイド、ボールねじ、

ボールスプラインに搭載され、モノづくりの新たな可能性を広げました。

これからも、THKはすべての製品の精度を高め続けます。

世界で、日本で、モノづくりに携わるすべての企業の発展のために。



トピックス

復原された奈良大極殿を守る「LMガイド」

奈良・平城京は、西暦710年に藤原京から遷都された、日本で初めての大規模な国際首都です。現在、大極殿跡等を含む平城宮跡は公園化されていますが、国において復原工事が計画され、1998年に朱雀門が、次いで2010年には第一次大極殿（※）の復原が完成しました。2010年は平城京が誕生してからちょうど1300年。平城宮跡を体験的に理解できる場として次代に引き継ごうと、平城宮跡を中心に「平城遷都1300年祭」も実施されています。

第一次大極殿が復原されるにあたり、復原原案のままでは今日の建築構造上の安全性が満たされないことから、地震による揺れを最小限に軽減させる免震装置が建造物の下の基礎になる基壇部分に設置されています。その免震装置にTHKの「LMガイド」が採用されています。この「LMガイド」は、摩擦抵抗が小さいので建造物の重量を支えながら、滑らかな動きにより地震の揺れを軽やかに受け流して、第一次大極殿を守ります。

日本の歴史を次代に引き継ぐために、現代の技術であるTHKの「LMガイド」が一役買っています。



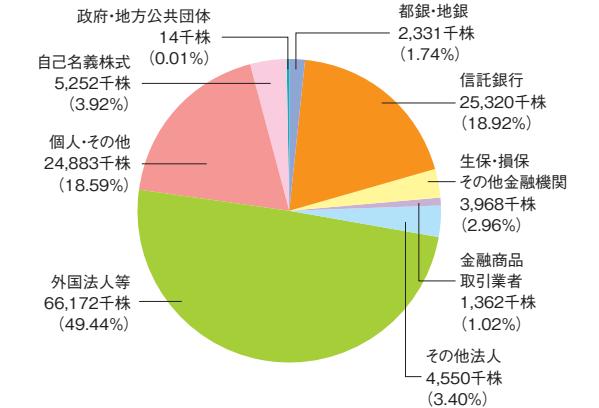
※平城宮には造営当初から恭仁京へ遷都するまでの第一次大極殿と、平城京に遷都してから長岡京に遷都するまでの第二次大極殿が確認されています。今回復原されたのは第一次大極殿になります。

会社の概要 (平成22年9月30日現在)

商号 THK株式会社
(英文商号 THK CO., LTD.)
所在地 東京都品川区西五反田三丁目11番6号
電話 03(5434)0300
設立 昭和46年4月
資本金 34,606百万円
従業員数 3,349名 (THKグループ7,816名)
主要な事業内容 産業用ロボット、NC工作機械、各種半導体製造装置等の先進メカトロニクス機器の高精度化、省力化、高速化を実現する「直動システム」の製造販売
ホームページアドレス <http://www.thk.com>

役員 <small>(平成22年9月30日現在)</small>	代表取締役社長	寺町彰博
	専務取締役	石井正道
	常務取締役	白井武樹
	常務取締役	寺町俊博
	常務取締役	今野宏孝
	取締役	大久保孝也
	取締役	林田哲也
	取締役	木内秀行
	取締役	桑原淳一
	取締役	坂井淳一
	取締役	石川裕一
	取締役	下牧純二
	取締役	星野京延
	取締役	星出薫之
	取締役	榎信之
	取締役	神戸昭彦
	常勤監査役	佐藤吉見
	常勤監査役	五十嵐一則
	社外監査役	渡邊静夫
	社外監査役	米正剛

所有者別株式分布状況



株式の状況

発行可能株式総数	465,877,700株
発行済株式の総数	133,856,903株
株主数	24,419名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	9,695	7.54
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社信託口	7,748	6.03
ザチェースマンハッタンバンクエヌエイロンドンエスエルオムニバスアカウント	6,439	5.01
日本マスタートラスト信託銀行株式会社信託口	5,918	4.60
寺町彰博	5,843	4.54
ザチェースマンハッタンバンク385036	4,379	3.40
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニーレギュラーアカウント	2,563	1.99
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505224	2,456	1.91
エフティシー株式会社	2,074	1.61
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505223	2,061	1.60

(注)持株比率は自己株式(5,252千株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.thk.com/jp/ir/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

